

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	①米軍基地から派生する事件・事故の防止及び対応
			施策の小項目名	○米軍人・軍属等による事件等の未然防止、再発防止及び対応に関する要請
主な取組	未然防止に関する要請		対応する成果指標	米軍の演習等に関する事件・事故数
施策の方向	・米軍人・軍属等による事件等については、事件・事故の未然防止に向けた抜本的な対策を講じること及び被害者等に対する適切な補償を遅滞なく実施することを日米両政府に求めるとともに、より一層の綱紀粛正及び教育の徹底をはじめとする実効性のある再発防止対策等について日米両政府に求めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止について、日米両政府に対して抗議、要請等を行う。また、基地負担の軽減について、軍転協等と連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	事件・事故の未然防止のための抜本的な対策等について日米両政府に要請（軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請）		
		要請件数（累計）		
		2件	2件（4件）	2件（6件）
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-894-7890 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017547/1017553.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 基地関係業務費				予算事業名 基地関係業務費		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	30,883	31,882	県単等	直接実施	39,855
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止について、日米両政府に対する要請を行った。				米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止について、日米両政府に対する要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		日米両政府に対し、米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。
	8件	5件	10件	2件（6件）	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

要請件数目標値2件に対し10件の実績となり、目標達成となった。日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに、軍転協等とも連携し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止に繋がるよう、軍転協等とも連携し、定期要請だけではなく、適宜、要請を継続して行う。	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖に対応して迅速に要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。	⑧ その他	米軍人・軍属等による事件・事故の未然防止に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	①米軍基地から派生する事件・事故の防止及び対応
			施策の小項目名	○米軍人・軍属等による事件等の未然防止、再発防止及び対応に関する要請
主な取組	再発防止に関する要請		対応する成果指標	米軍の演習等に関する事件・事故数
施策の方向	・米軍人・軍属等による事件等については、事件・事故の未然防止に向けた抜本的な対策を講じること及び被害者等に対する適切な補償を遅滞なく実施することを日米両政府に求めるとともに、より一層の綱紀粛正及び教育の徹底をはじめとする実効性のある再発防止対策等について日米両政府に求めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止について、日米両政府に対して抗議、要請等を行う。また、基地負担の軽減について、軍転協等と連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	より一層の綱紀粛正、実効性のある再発防止策について日米両政府に要請（軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請）		
		要請件数（累計）		
		2件	2件（4件）	2件（6件）
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課【 098-894-7890 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 基地関係業務費				予算事業名 基地関係業務費		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	30,883	31,882	県単等	直接実施	39,855
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止について、日米両政府に対する要請を行った。				米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止について、日米両政府に対する要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		日米両政府に対し、米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。
	8件	5件	10件	2件（6件）	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
要請件数目標値2件に対し10件の実績となり、目標達成となった。日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに、軍転協等とも連携し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。							

(2) これまでの改善案の反映状況			
令和6年度の取組改善案		反映状況	
米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止に繋がるよう、軍転協等とも連携し、定期要請だけではなく、適宜、要請を継続して行う。		定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。	

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖に対応して迅速に要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。	⑧ その他	米軍人・軍属等による事件・事故の再発防止に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	①米軍基地から派生する事件・事故の防止及び対応
			施策の小項目名	○米軍の演習等に伴う事故等の防止に関する要請
主な取組	事故防止策の徹底等に関する要請		対応する成果指標	米軍の演習等に関する事件・事故数
施策の方向	・ 米軍の演習に伴う事故等については、実効性のある防止策の徹底、事件・事故発生時の適切かつ速やかな情報共有や基地内への立入調査等の確保を日米両政府に求めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等について、日米両政府に対して抗議、要請を行う。また、基地負担の軽減について、軍転協等と連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	実効性のある防止策の徹底等について日米両政府に要請（軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請）		
		要請件数（累計）		
		2件	2件（4件）	2件（6件）
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-894-7890 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況

（単位：千円）

予算事業名	基地関係業務費		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
県単等	直接実施	30,883	31,882

令和6年度活動内容
米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等について、日米両政府に対する抗議・要請を行った。

予算事業名	基地関係業務費		
R7年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	39,855	

令和7年度活動計画
米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等について、日米両政府に対する要請を行う。

活動指標名	要請件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値（A）	目標値（B）	達成割合 A/B		
	8件	5件	10件	2件（6件）	100.0%	順調	日米両政府に対し、米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底等を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

要請件数目標値2件に対し10件の実績となり、目標達成となった。日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに、軍転協等とも連携し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。

（2）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底に繋がるよう、軍転協等と連携し、定期要請だけではなく適宜、要請を継続して行う。	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖に対応して迅速に要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。	⑧ その他	米軍の演習等に伴う事故防止策の徹底に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	②米軍基地の運用に伴う航空機騒音等の問題への対応
			施策の小項目名	○航空機騒音の測定・監視調査及び軽減等に関する要請
主な取組	航空機騒音の軽減等に関する要請		対応する成果指標	航空機騒音環境基準達成率
施策の方向	・米軍等関係機関に対し、「嘉手納飛行場及び普天間飛行場における航空機騒音規制措置」の厳格な運用を求めるとともに、関係市町村と連携した航空機騒音の測定・監視調査を継続し、調査結果に基づき、米軍等関係機関に対し航空機騒音の軽減を求めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
米軍の航空機騒音規制措置の厳格な運用及び航空機騒音の軽減並びに基地負担の軽減について、関係市町村や軍転協等とも連携の上、日米両政府に対し、要請を行う。	県,市町村,他県等	航空機騒音規制措置の厳格な運用及び航空機騒音の軽減について米軍等関係機関に要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課		【 098-894-7890 】	関連URL https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名		基地関係業務費			予算事業名		基地関係業務費
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	30,883	31,882		県単等	直接実施	39,855
令和6年度活動内容					令和7年度活動計画		
航空機騒音の軽減等について、日米両政府に対して、航空機騒音規制措置等の厳格な運用の要請を行った。					航空機騒音の軽減等について、日米両政府に対して、航空機騒音規制措置等の厳格な運用の要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		日米両政府に対し、航空機騒音の軽減等を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。
	8件	5件	4件	2件（6件）	100.0%	順調	

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請件数目標値 2 件に対し10件の実績となり、目標達成となった。日米両政府に対し、基地の整理縮小のみならず騒音対策や環境対策について、軍転協等とも連携し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。（環境関連の要請が含まれているのは、防衛大臣、軍転協、渉外知事会、全国知事会の 4 件）	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
航空機騒音の軽減等に繋がるよう、関係市町村や軍転協等とも連携し、定期要請だけではなく適宜、要請を継続して行う。	各市町村で構成する軍転協や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会等と連携し、政府に対し目標値を上回る要請回数となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖に対応して迅速に要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。	⑧ その他	航空機騒音の軽減等に繋がるよう、軍転協等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	②米軍基地の運用に伴う航空機騒音等の問題への対応
			施策の小項目名	○防音対策の強化・拡充に関する要請
主な取組	防音対策の強化・拡充に関する要請		対応する成果指標	航空機騒音環境基準達成率
施策の方向	・国に対し、航空機騒音の軽減と併せ、住宅防音工事対象区域の拡大や区域指定告示後に建築された住宅への適用拡大など、防音対策の強化・拡充を求めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
住宅防音工事対象区域の拡大等について、軍転協等や大臣来沖時のほか必要に応じて政府に対して要請を行う。	県,市町村,他県等	住宅防音工事対象区域の拡大等について、日本政府に要請(軍転協としての要請、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課		【 098-894-7890 】	関連URL
				https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名		基地関係業務費			予算事業名		基地関係業務費
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	30,883	31,882		県単等	直接実施	39,855
令和6年度活動内容					令和7年度活動計画		
住宅防音工事対象区域の拡大等について、日本政府に対して要請を行った。					住宅防音工事対象区域の拡大等について、日本政府に対して要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	8件	5件	4件	2件（6件）	100.0%	順調	政府に対し、防音対策の強化・拡充を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請件数目標値 2 件に対し 4 件の実績となり、目標達成となった。日本政府に対し、基地の整理縮小のみならず騒音対策や環境対策について、軍転協等とも協力し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。（環境関連の要請が含まれているのは、防衛大臣、軍転協、渉外知事会、全国知事会の 4 件）	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
防音対策の強化・拡充に繋がるよう、軍転協等とも協力し、定期要請だけでなく、適宜、要請を継続して行う。	県内基地所在市町村で構成する軍転協や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会等と連携して要請し、目標値を上回る要請回数となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	騒音対策や環境対策について、軍転協や渉外知事会等とも連携し、目標値を上回る要請を行った。	⑧ その他	防音対策の強化・拡充に繋がるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	③米軍活動に起因する環境汚染への対応
			施策の小項目名	○基地周辺における有機フッ素化合物等汚染への対応
主な取組	調査及び対策の実施に関する要請		対応する成果指標	基地周辺公共用水域における環境基準達成率
施策の方向	・ 普天間飛行場及び嘉手納飛行場周辺の河川や湧水で高濃度の有機フッ素化合物が検出されており、両飛行場が汚染源である蓋然性が高いことから原因の究明に努めるとともに、国に対して必要かつ速やかな調査と対策の実施を求めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
基地周辺における有機フッ素化合物等汚染について、必要かつ速やかな調査と対応を軍転協等や大臣来沖時のほか必要に応じて政府に対して要請を行う。	県,市町村	有機フッ素化合物による汚染について、国に必要かつ速やかな調査と対策を講じるよう要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-894-7890 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)				
予算事業名		基地関係業務費			予算事業名		基地関係業務費		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度				
					主な財源	実施方法	当初予算額		
県単等	直接実施	30,883	31,882		県単等	直接実施	39,855		
令和6年度活動内容					令和7年度活動計画				
基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査及び対策の実施について、政府に対する要請を行った。					基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査及び対策の実施について、政府に対する要請を行う。				

活動指標名	要請件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	8件	5件	4件	2件（6件）	100.0%	順調	政府に対し、基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査及び対策の実施を含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。

様式1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請件数目標値2件に対し4件の実績となり、目標達成となった。政府に対し、基地の整理縮小のみならず騒音対策や環境対策について、軍転協等とも協力し基地問題の解決促進のための要請を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。（環境関連の要請が含まれているのは、防衛大臣、軍転協、渉外知事会、全国知事会の4件）	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査及び対策の実施に繋がるよう、軍転協等とも連携し、定期要請だけではなく適宜、要請を継続して行う。	県内基地所在市町村で構成する軍転協や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会等と連携して要請し、目標値を上回る要請回数となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	騒音対策や環境対策について、軍転協や渉外知事会等とも連携し、目標値を上回る要請を行った。	⑧ その他	基地周辺における有機フッ素化合物等汚染にかかる速やかな調査及び対策の実施に繋がるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	③米軍活動に起因する環境汚染への対応
			施策の小項目名	○米軍施設周辺における水質等の測定・監視等
主な取組	環境汚染の防止対策に関する要請		対応する成果指標	基地周辺公共用水域における環境基準達成率
施策の方向	・米軍施設周辺における水質、大気質、土壌、環境汚染の測定・監視等を継続し、調査結果に基づき、米軍等関係機関に対し環境汚染の防止対策を求めるとともに、米軍活動に起因する環境汚染の防止を徹底するため、県及び市町村が必要と認める場合は米軍施設内での排水調査等が実施できるよう米軍等関係機関に対し改善を求めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
環境汚染の防止対策、米軍施設内での調査の実施について、米軍関係機関に対し軍転協等や大臣来沖時のほか必要に応じて改善を求める要請を行う。	県,市町村	環境汚染の防止対策、米軍施設内での調査の実施について米軍等関係機関に対し改善を要請(軍転協としての要請、知事訪米時、大臣来沖時のほか、必要に応じて随時要請)		
		要請件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課		【 098-894-7890 】	関連URL
				https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名		基地関係業務費			予算事業名		基地関係業務費
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	30,883	31,882		県単等	直接実施	39,855
令和6年度活動内容					令和7年度活動計画		
米軍施設周辺における環境汚染の防止対策について、日米両政府に対する要請を行った。					米軍施設周辺における環境汚染の防止対策について、日米両政府に対する要請を行う。		

活動指標名	要請件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		日米両政府に対し、米軍施設周辺における環境汚染の防止対策含め、基地の整理縮小や基地問題の解決などの要請を行った。
	8件	5件	4件	2 件（6 件）	100.0%	順調	

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請目標値 2 件に対し 4 件の実績となり、目標達成となった。日本政府や米軍関係機関に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請等を行うとともに軍転協等とも協力し基地問題の解決促進のための要請等を行うことで、沖縄県の考えを伝達することができた。（騒音・環境関連の要請が含まれているのは、防衛大臣、軍転協、渉外知事会、全国知事会の 4 件）	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
米軍施設周辺における環境汚染の防止対策に繋がるよう、軍転協議等とも連携し、定期要請だけではなく適宜、要請を継続して行う。	県内基地所在市町村で構成する軍転協や、全国基地所在市町村で構成する渉外知事会等と連携して要請、目標値を上回る要請回数となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	騒音対策や環境対策について、軍転協や渉外知事会等とも連携し、目標値を上回る要請を行った。	⑧ その他	米軍施設周辺における環境汚染の防止対策に繋がるよう、軍転協や渉外知事会等とも連携し、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○全国知事会等と連携した国民的議論喚起の取組
主な取組	日米地位協定の見直しに向けた要請		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・ 全国知事会や渉外関係主要都道府県知事連絡協議会（渉外知事会）等と連携し、日米地位協定の抜本的な見直しを日米両政府に求めるとともに、国民的議論の喚起に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施 主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
日米地位協定の抜本的な見直しについて、日米両政府に対して、要請を行う。	県,他県等	日米地位協定の抜本的な見直しについて日米両政府に要請(軍転協としての要請、知事訪米時の要請、大臣来沖時の要請、渉外知事会としての要請、全国知事会としての要請)		
		軍転協、渉外知事会要請、全国知事会としての要請件数(累計)		
		3件	3件(6件)	3件(9件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課 【 098-894-7890 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/heiwakichi/kichi/1017273/1017280/index.html



様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
要請目標値3件に対し6件の実績となり、目標達成となった。日米両政府に対し、定期的な要請だけではなく、事件・事故発生時等にも適宜、要請を行うとともに軍転協等とも協力し日米地位協定の解決促進のための要請を行い、沖縄県の考えを伝達することができた。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
日米地位協定の抜本的な見直しに繋がるよう、軍転協等とも協力し、定期要請だけではなく適宜、要請を継続して行う。	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	定期要請に加えて、重大な事件・事故の発生や大臣等が来沖した際にも基地負担の軽減に係る要請を行ったため、目標値を上回る要請回数となった。	⑧ その他	日米地位協定の抜本的な見直しに繋がるよう、軍転協等とも協力し、定期要請だけではなく、あらゆる機会を通じて要請を継続して行い、基地負担の軽減を働きかける。

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論の促進
主な取組	国内外の民間有識者等による議論の促進		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・ 本県の米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場を設け、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進するとともに、本県の米軍基地問題に関する国民一人ひとりの認知度を高め、理解を得るため、シンポジウムの実施やパンフレットの配布のほか、インターネットやSNSを活用した情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施 主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
国内外の民間有識者等による議論を促進し、その意見を日米両政府や連邦議会関係者等への要請等に活用する。	県,民間有識者	民間有識者等の意見を日米両政府への要請等に活用		
		民間有識者等による会議開催件数（累計）		
		1 件	1 件（2 件）	1 件（3 件）
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課	【 098-894-7890 】	関連URL	—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況

（単位：千円）

予算事業名 基地対策調査費				予算事業名 基地対策調査費		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		当初予算額
				主な財源	実施方法	
県単等	直接実施	15,952	10,895	県単等	直接実施	48,533
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による対話の場を設け、新たな視点での情勢分析等の議論を促進し、日米両政府への要請等に活用した。				米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による対話の場を設け、新たな視点での情勢分析等の議論を促進し、日米両政府への要請等に活用する。		

活動指標名	民間有識者等による会議開催件数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値（A）	目標値（B）	達成割合 A/B		
実績値	1件	1件	1件	1件（3件）	100.0%	順調	米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場（アドバイザリーボード会議）を開催し、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進し、日米両政府への要請のほか、基地対策施策に活用した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

計画通り民間有識者等による会議を1件開催し、目標達成となった。米軍基地問題に関わる外交、安全保障の最新動向等について、民間有識者等からの専門的知見を聴取し、日米政府に対する要請はじめ、県の基地対策等の施策として参考にすることができた。

（2）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
米軍基地問題に関わる外交、安全保障の最新動向等について、民間有識者等からの専門的知見を聴取し、県の基地対策等の施策の参考にすることが必要である。	米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場（アドバイザリーボード会議）を開催し、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進し、日米両政府や連邦議会関係者等への要請等に活用した。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	米中対立、ロシアによるウクライナ侵攻、ガザ地区におけるイスラエルとハマスの紛争の長期化や中国の軍事力の強化など、外部環境、安全保障環境が刻々と変化しているため、専門的知見が重要である。	⑧ その他	引き続き米軍基地問題に関わる外交、安全保障の最新動向等について、民間有識者等からの専門的知見を聴取し、県の基地対策等の施策の参考にする必要がある。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○国民一人ひとりの認知度向上・理解促進のための取組
主な取組	シンポジウム等の実施		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・本県の米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場を設け、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進するとともに、本県の米軍基地問題に関する国民一人ひとりの認知度を高め、理解を得るため、シンポジウムの実施やパンフレットの配布のほか、インターネットやSNSを活用した情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信することを目的に、これまでの在沖米軍基地問題を改めて共有し、今後の展望を議論するシンポジウム等を開催する。	県	沖縄の基地問題に関するシンポジウム等の開催		
		シンポジウム等の開催件数(累計)		
		4件	4件(8件)	4件(12件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課		【 098-894-7890 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

米軍基地問題情報発信強化事業費

主な財源

実施方法

R5年度
決算額

R6年度
決算見込額

県単等

委託

35, 703

28, 131

令和6年度活動内容

沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを3回開催する。

予算事業名

アジア太平洋地域平和連携推進事業

主な財源

実施方法

R5年度
決算額

R6年度
決算見込額

県単等

委託

11, 141

19, 631

令和6年度活動内容

アジア太平洋地域における沖縄が果たす役割等を目的とするシンポジウムを開催する。

(単位：千円)

予算事業名

基地対策調査費

R7年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

委託

48, 533

令和7年度活動計画

当事業費または別事業において、沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを1回開催する。

予算事業名

R7年度

主な財源

実施方法

当初予算額

令和7年度活動計画

活動指標名

シンポジウム等の開催件数（累計）

R6年度

R4年度

R5年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

4件

3件

4件

4 件（12件）

100. 0%

進捗状況

順調

活動概要

沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを3回、アジア太平洋地域における沖縄が果たす役割等を目的とするシンポジウムを1回開催した。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
シンポジウム開催目標 4 件のところ、4 件のシンポジウムを開催し、目標達成となっている。米軍基地問題情報発信強化事業費において実施した各シンポジウムは、県内外から幅広い年齢層の参加があり、沖縄の基地問題について共有することができた。また、アジア太平洋地域平和連携推進事業において実施したシンポジウムでは、地域外交が果たす役割等について県内外に発信することができた。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
アジア太平洋地域平和連携推進事業については、公募時期をはやめるなど改善を図り、アジア太平洋地域における沖縄が果たす役割等を目的とするシンポジウム等を開催する。 米軍基地問題情報発信強化事業については、継続して沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを開催する。	アジア太平洋地域平和連携推進事業については、公募時期を昨年より、1 か月はやめるなど改善を図ることにより、シンポジウム開催に関する契約を行うことができ、アジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成における地域外交の役割等を目的とするシンポジウム等を開催した。 米軍基地問題情報発信強化事業については、継続して沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを開催した。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	米軍基地問題情報発信強化事業については、円滑に沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを開催した。	⑧ その他	米軍基地問題情報発信強化事業については、引き続き、スケジュール管理を図りつつ沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信すること等を目的としたシンポジウムを開催する。
⑦ その他(改善余地の検証等)	シンポジウムを開催するにあたり、多くの方に参加していただき内容を発信することが重要だが、内部調整に時間を要し、広報が遅れた関係もあり集客に苦労した。	⑧ その他	シンポジウム開催日を当初から設定し、十分な広報期間を確保するためにも、内部調整のスケジュールをたて計画的に調整を進めていく。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○国民一人ひとりの認知度向上・理解促進のための取組
主な取組	パンフレットの作成、配布		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・本県の米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場を設け、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進するとともに、本県の米軍基地問題に関する国民一人ひとりの認知度を高め、理解を得るため、シンポジウムの実施やパンフレットの配布のほか、インターネットやSNSを活用した情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄県の基地負担の現状について、沖縄における米軍基地問題の歴史的な側面と基地と経済などを取りまとめた「Q&Aパンフレット」を作成及び配布した。さらに、英訳版については、米国連邦議会関係者等との面談時の説明資料として活用した。	県	Q&A及び「沖縄の米軍基地」の作成・配布		
		パンフレット(Q&A)の配布冊数(累計)		
		1万部	1万部(2万部)	1万部(3万部)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課【 098-894-7890 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/heiwakichi/kichi/1017290/1017292.html

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
計画通り、沖縄における米軍基地問題の歴史的な側面と基地と経済などを取りまとめた「Q & Aパンフレット」を作成し、1 万部以上配布し、目標達成となった。県内外の自治体や関係機関等のほか、申請がある方への配布や米国連邦議会関係者等との面談時の説明資料として活用したことで、沖縄における米軍基地問題に対する理解を促進することができた。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
配布等の機会を逃さぬよう、適切な規模の予算を確保し適時に増刷等を行う。	配布等の機会を逃さぬよう、適切な規模の予算を確保し適時に増刷等を行った。県内外の自治体や関係機関等のほか、申請がある方への配布や米国連邦議会関係者等との面談時の説明資料として活用したことで、沖縄における米軍基地問題に対する理解を促進することができた。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	引き続き、配布等の機会を逃さぬよう増刷等を適宜行い、シンポジウム開催時、講演依頼時、問い合わせ対応等のタイミングで円滑に配布する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	引き続き、配布等の機会を逃さぬよう増刷等を適宜行い、シンポジウム開催時、講演依頼時、問い合わせ対応等のタイミングで円滑に配布できるようにする。

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-ア	米軍基地から派生する諸問題の解決に向けた対応	施 策	④国民的議論を喚起するための取組の推進
			施策の小項目名	○国民一人ひとりの認知度向上・理解促進のための取組
主な取組	インターネットやSNSによる情報発信		対応する成果指標	県外における沖縄県の米軍基地問題に関する認知度
施策の方向	・本県の米軍基地問題に関する国内外の民間有識者等による知的対話の場を設け、新たな視点での情勢分析や政策提言等の議論を促進するとともに、本県の米軍基地問題に関する国民一人ひとりの認知度を高め、理解を得るため、シンポジウムの実施やパンフレットの配布のほか、インターネットやSNSを活用した情報発信に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
インターネット等による沖縄県の基地行政に関する情報を県内外へ発信することで、積極的に活用する層への関心や理解を高める。	県	基地の形成過程や現状、地位協定等に関する情報発信		
		ツイッターによる情報発信件数(事件・事故以外)(累計)		
		26件	26件(52件)	26件(78件)
担当部課【連絡先】	知事公室基地対策課		【 098-894-7890 】	関連URL https://twitter.com/oki_kichi_pref

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名	基地関係業務費			
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	
県単等	直接実施	30,883	31,882	
令和6年度活動内容				
県HPやSNSによる沖縄県の基地行政に関する情報を県内外へ発信することで、積極的に活用する層への関心や理解を高めた。				
予算事業名	基地対策調査費			
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	
県単等	委託	15,952	10,895	
令和6年度活動内容				
県HPやSNS、ワシントン駐在英語版HPによる基地問題の情報発信や米国政府、連邦議会関係者への要請文（英語版）の送付などに取り組んだ。				

(単位：千円)

予算事業名	基地関係業務費		
R7年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	39,855	
令和7年度活動計画			
県HPやSNSによる沖縄県の基地行政に関する情報を県内外へ発信することで、積極的に活用する層への関心や理解を高める。			
予算事業名	基地対策調査費		
R7年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	48,533	
令和7年度活動計画			
県HPやSNSによる沖縄県の基地行政に関する情報を県内外へ発信する。国外向けのwebサイトを運営し、基地問題の情報発信に取り組む。			

活動指標名	ツイッターによる情報発信件数 (事件・事故以外) (累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	115件	114件	36件	26件 (78件)	100.0%	順調	X (旧ツイッター) により基地問題に関する情報発信を行った。またワシントン駐在の英語版HPによる情報発信や有識者・連邦議会関係者等を対象としたメールによる情報提供を行い関心の喚起を図った。

様式1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
国内向けX（旧ツイッター）情報発信件数は、ツイッターは103件、うち事件・事故等要請関連以外では36件発信し、目標達成となった（事件・事故要請関連以外では、R4年度27件、R5年度32件）。また、ワシントン駐在の英語版ホームページを通して米国における沖縄の基地負担等に関する情報発信に取り組んだ。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
引き続き県の取組など、積極的に情報発信を行っていく。	X（旧ツイッター）により、沖縄の基地負担等に関する情報を103件発信し、うち事件・事故等要請関連以外では36件発信し、目標達成となった。ワシントン駐在の英語版ホームページを運営し、米国における沖縄の基地負担等に関する情報発信に取り組んだ。



3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	X（旧ツイッター）の発信は目標を達成したものの、県外における基地問題の認知度はまだ低いため、シンポジウム等も積極的に告知する等、情報発信を強化する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	X（旧ツイッター）の発信は目標を達成したものの、県外における基地問題の認知度はまだ低いため、シンポジウム等も積極的に告知する等、情報発信を強化する。